

## The MYP Syllabus (MYPシラバス)

### グローバルな文脈

教科の内容は、グローバルコンテキストと呼ばれるテーマまたは視点のもとに構成されます。そこでは、生徒が現実の世界と教室での学習を有意義に結び付けて考えることが奨励されます。

### 概念主義カリキュラム

概念とは大きな考え……つまり、恒久的な原則や構想のことであり、その重要性は、特定の起源、主題または時空間などを超えています。概念は、個人的、地域的および世界的に重要な課題、思想について生徒が探究する際の手段であり、あるテーマの本質を深く追及することを可能にする道具を提供するものです。MYPは、既定の主要概念と関連概念を特定します。これらの概念によって厳密なカリキュラムの開発が徹底され、MYPを提供するIBワールドスクール全般での共有コミュニティによる実践が促進されます。

### 探究テーマ

- ・文脈に基づいた概念理解を表します。
- ・探究する価値のある複雑な関係を描写します。

### 探究の問い

探究クエスチョンは、探究テーマから引き出され、誘発されるものです。教師と生徒は、探究テーマをより詳細に検証するためにこれらの問いかけを発展させます。生徒は、自分のクエスチョンを好奇心を満足させ、理解を深めるような方法で展開させていきます。教科別目標の構成要素は、探究クエスチョンを形成する手助けとなります。

### 学習の姿勢(ATL)

各MYPの單元では、生徒が探究をとおして発達させ、単元の形成的評価や総括的評価において示すATLスキルを特定します。おおくのATLスキルは、教科群の目標への到達を直接的に後押しするものです。